

街灯の少ない通学路、公園、道の駅、
避難経路などに設置するだけで
歩行者、公園利用者、
避難する皆様に**安全に導きます。**



今から、備えましょう。

暗闇では避難行動に迷いが出る。

道路境界が不明になり川などへの転落事故発生。

地域の電源が皆無で真っ暗やみ。

電源を探す充電難民であふれる。

防災のプロフェッショナルが認めた

「みちほたる」



かぎや
健屋
はじめ

夜の災害(台風・洪水・ブラックアウト・津波)に
みちほたるの光は
避難場所の目印になり、避難場所へ
安全に導く心強い味方です。

profile

1956年 秋田県男鹿市生れ
早稲田大学法学部卒業、京都大学博士(情報学)
板橋区福祉部長、危機管理担当部長(兼務)、
議会事務局長などを経て2015年3月退職

2015年4月から
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授
内閣府「避難所の役割に関する検討委員会座長」
「災害時要援護者の避難支援に関する検討委員会」など
内閣府TEAM防災ジャパンアドバイザー、
内閣府地域活性化伝道師、
(一社)福祉防災コミュニティ協会代表理事、
NPO法人東京いのちのポータルサイト副理事長、
(一社)マンションライフ継続支援協会副理事長、
(一社)防災教育普及協会理事など

大仙市管内には
市役所周辺および各地域で
みちほたるが保安灯として活躍しています。



みちほたる MERIT ここがメリット！



1 ソーラー発電だから ランニングコストがかからない！

商用電源不要とし自治体の経費を軽減できます！

2 簡単設置だから 施工費や人件費を削減できます！

設置日から「みちほたる」は災害・防犯対策に有効です。

NEW

3 濃霧・吹雪の状況下でも 視認性を確保し進行方向を導きます！

新型のフラッシュタイプは、昼夜問わず稼働しますので、
前方が見づらい状況下でも安心して通行できます。



色々なオプション・施工方法・



「みちほたる」の特別色、パトランプなどのオプションや施工場所にに応じて対応が可能ですので、
お気軽にご相談ください。



「みちほたる」と従来技術を比べてみました

みちほたる	従来技術
被せるだけで設置可能で、施工性に 優れているため 維持管理費が縮減 出来る	設置方法が複雑で 修繕の際の費用も高くなる
付着した雪を溶かすシステムが備わっているため 冬期間でも 発電量が低下しない	ソーラーパネル 発電量
	積雪する地域では、雪が付着し 冬期間は 発電量が低下する

お問い合わせ先・発売元 「みちほたる」は納入数量により価格が変動しますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

人にやさしい 地球にやさしい

株式会社 秋豊ネットライズ

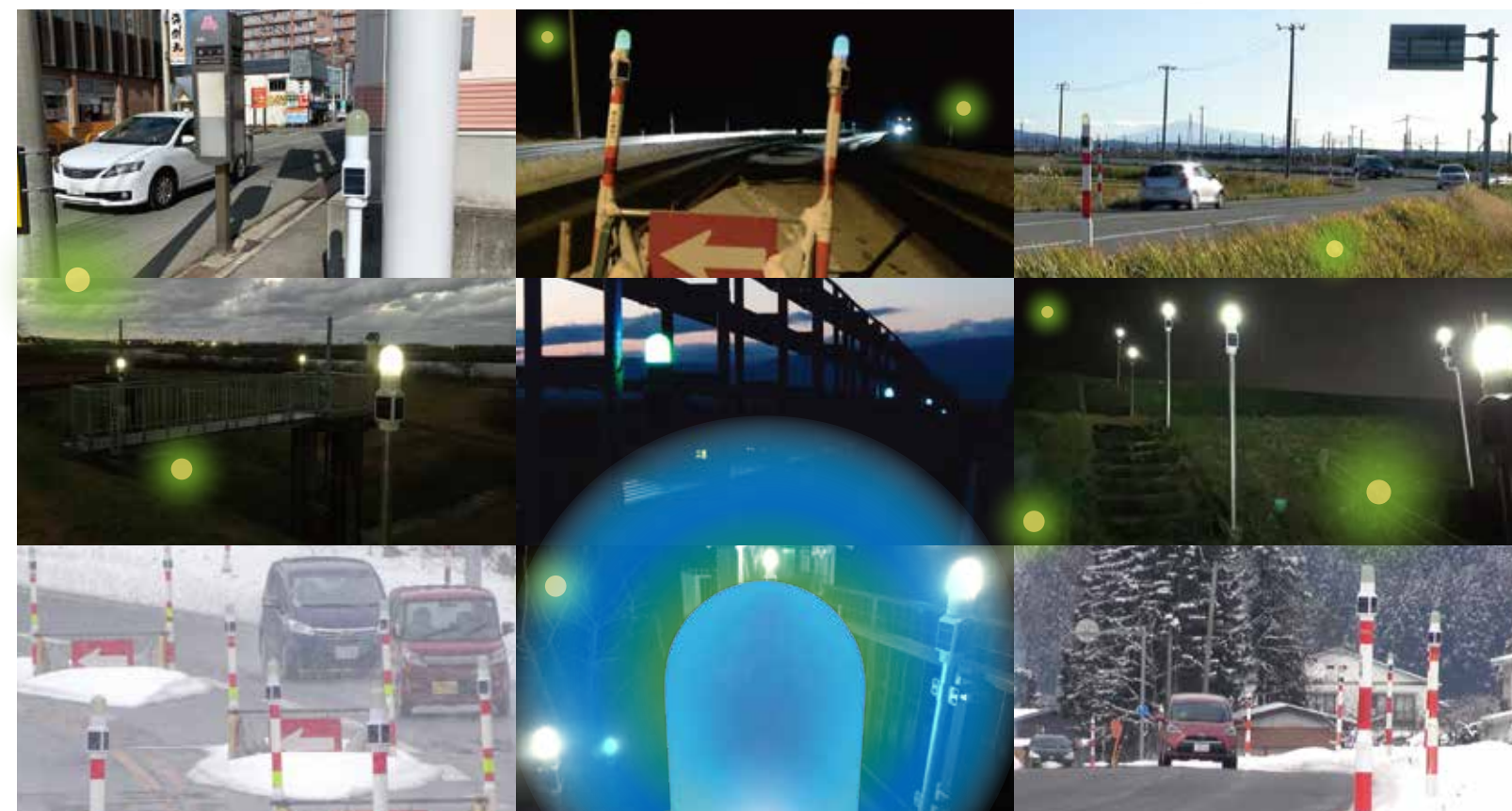
〒011-0951 秋田市土崎港相築町字浜ナシ山17番地の20
担当／今野 Tel.018-857-1761 (代) konno-h82ae@shuhoonetrise.jp

販売代理店印

みちほたる

MICHI-HOTARU

みちびく・てらす・まもる



国道7号(山形県鶴岡市)

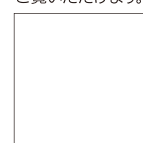


(北海道十勝地域)

北国生まれの「みちほたる」は
冬期間でも雪の乱反射で発電し、
視界不良時等の視線誘導効果を
発揮します。

※特許取得済・意匠登録済・商標登録済

下記QRコードより
使用状況が映像で
ご覧いただけます。



「みちほたる」
夏期の使用状況

人にやさしい 地球にやさしい

株式会社 秋豊ネットライズ

「みちほたる」は納入数量により価格が変動しますので、詳しくは裏表紙のお問い合わせ先へおたずねください。

下記QRコードより
使用状況が映像で
ご覧いただけます。



「みちほたる」
冬期の使用状況

みちほたる

光の和が広がってます。

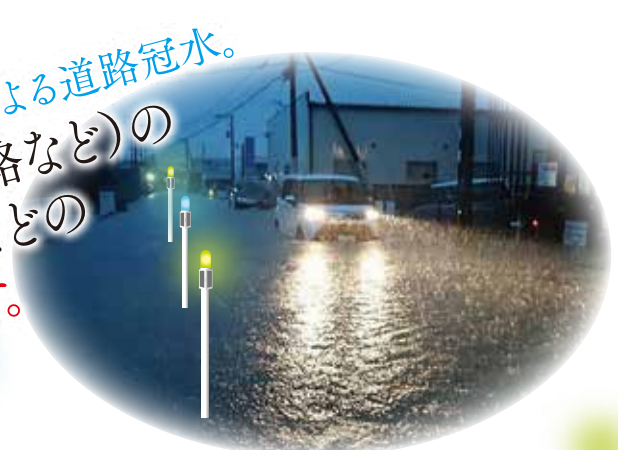


北海道斜里町ウトロ地区
津波避難場所にも灯りました！



地域を見守る保安灯です！

台風や大雨・津波による道路冠水。
道路と河川(用水路など)の
境界を示し転落などの
事故を抑制します。



なるほど！
「みちほたる」



取付簡単

既存のポールへ
専用アタッチメントで
設置が簡単だから、
施工費と人件費の軽減可能！

電源不要

4面縦貼りのソーラーには
発熱機構で雪の付着を抑え、
雪の乱反射も電力に変換！
日照による安定発電可能！

癒しの光

蓄光の効果による眩しさを
抑えた穏やかな発光により
視認性を確保！

明日、訪れるかもしれない災害に「みちほたる」で備えましょう。

- ▶ こんな時どうする？ 夜の災害「台風・洪水・津波」
- ▶ こんな時どうする？ 夜の災害「道路冠水」
- ▶ こんな時どうする？ 夜の災害「大停電」ブラックアウト
- ▶ こんな時どうする？ 夜の災害 携帯・スマホを充電したい！

- ▶ 「みちほたる」が避難場所の目印になり避難経路を照らします。
- ▶ 「みちほたる」が境界を示して川への転落事故を抑制します。
- ▶ 「みちほたる」が避難場所・避難経路を照らして避難の安全を確保します。
- ▶ 「みちほたる」が USB差込付タイプで充電が可能です。

樋門樋管操作員など
河川維持管理に携わる方々の
安全を確保します。

かつて北国の初夏に水辺を舞っていた
ホタルのような輝きが
安全・安心な国土環境を創造します。



「みちほたる」フラッシュタイプ

蓄光キャップ
発光
高輝度の緑LED搭載



道路の線形を確保

従来の蓄光キャップ発光に加え、
24時間点滅稼働のフラッシュ機能搭載で
濃霧・風雪・豪雨時の視線誘導効果を発揮。

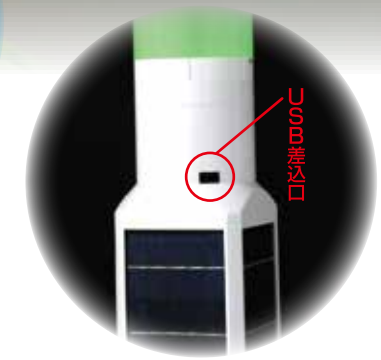


国道13号 大仙市協和上淀川地区の使用例



国道13号 大仙市協和上淀川地区の使用例(夜間吹雪時)

「みちほたる」USB付



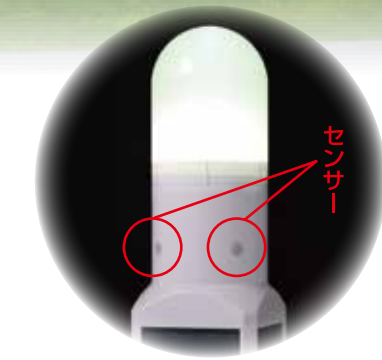
「みちほたる」には
USB差込口付タイプもあります。
避難場所に対応機器の充電が可能です。

「みちほたる」を
横向きにすると…
白色ライトに切り替わり
懐中電灯や生活灯として
照らしてくれます。



「みちほたる」は
災害対策に有効です！

「みちほたる」センサー付



通常「みちほたる」は
優しい光の誘導灯として
地域の景観を損ねません。



夜間の避難経路を明るく照らします。

「みちほたる」の
センサーが反応すると
白色ライトに切り替わり
照明になります。

雄物川水系の
樋門・樋管での使用例